

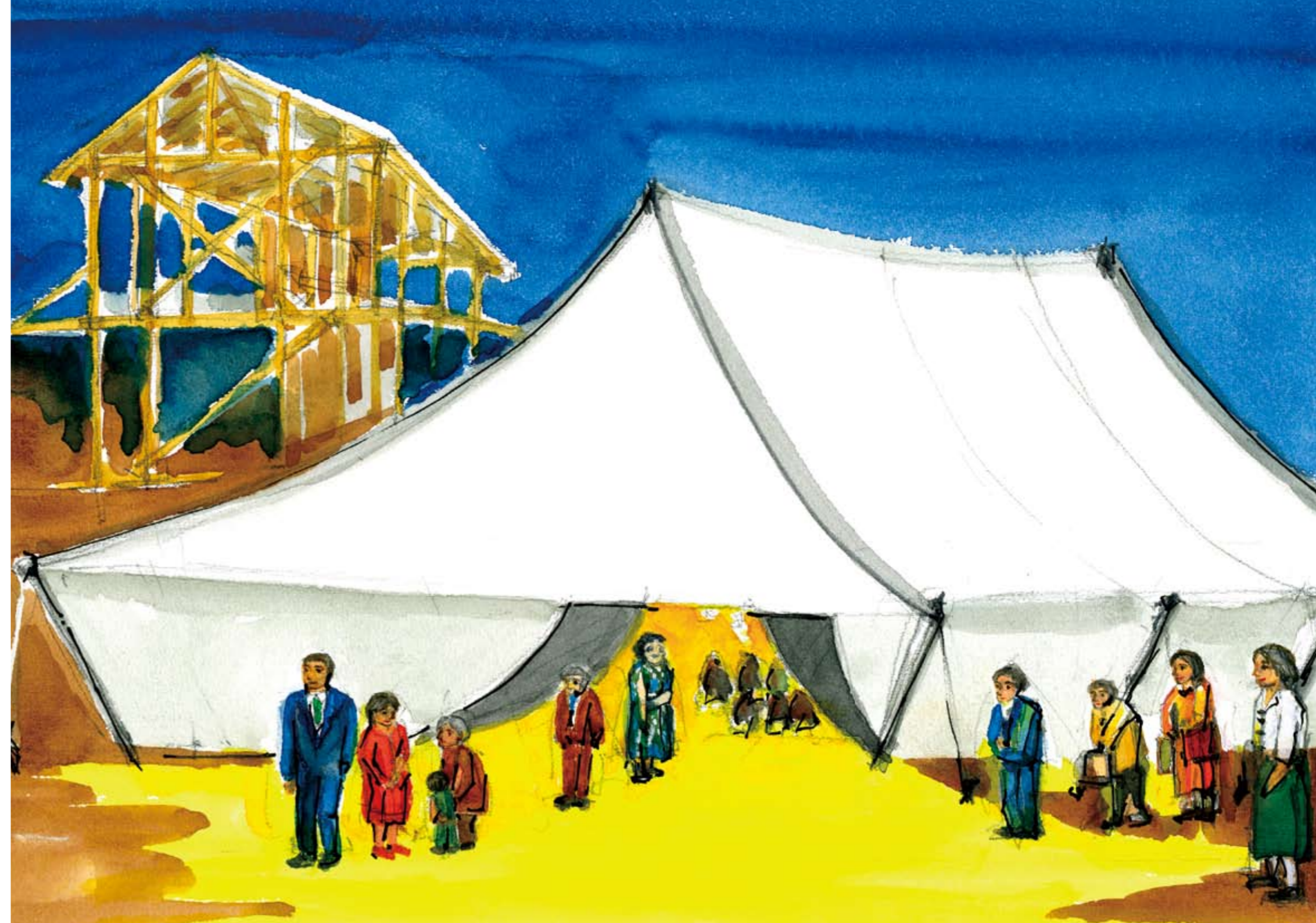


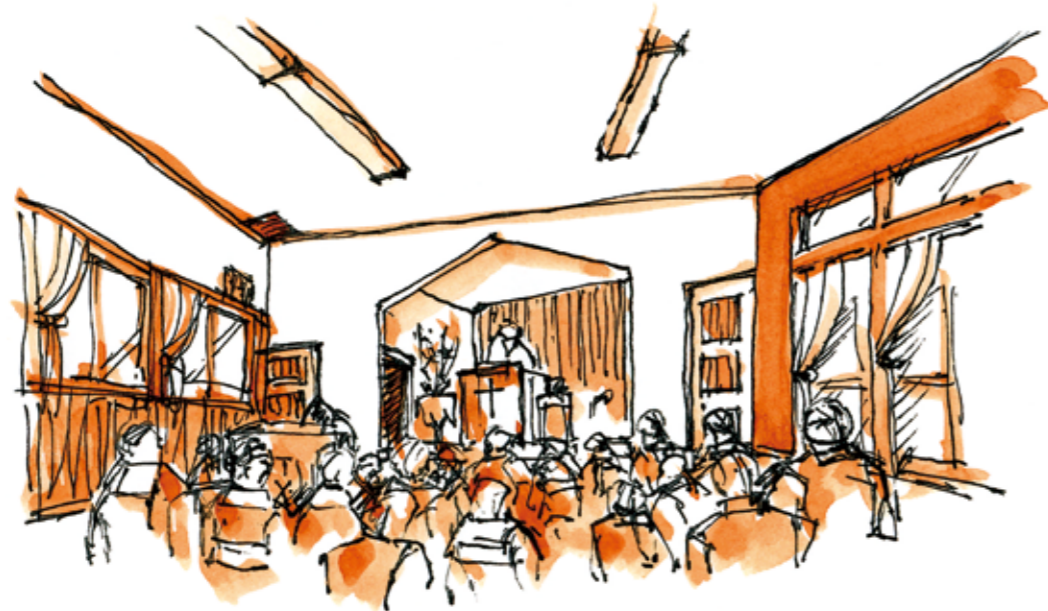
芳賀 正先生

神さまは、それから祈りに応えてくださって、会堂を建てるために、必要な働きをする人を、送って下さいました。会堂を建てている間にも、先生は青年たちの先頭に立って、きびきびと伝道の働きをしていました。

小金井では天幕伝道といって、テントを張って、そこでイエスさまのことをお話する集会を開きました。その集会で、多くの方がイエスさまを信じるようになりました。なかでも青年たちが、イエスさまのことをお伝えするために働こうと、次々と決心したのです。

その最初が、小金井教会の牧師となった芳賀 正先生です。





1953年9月27日、ついに新しい会堂ができました。フリー・メソジスト小金井教会の誕生です。

献堂式の日です。宣教師や牧師といったイエスさまを伝える人たち、イエスさまを信じる人たちがたくさん集まりました。その他にも小金井町長や警察署長まで、全部で100人もの方が出席しました。

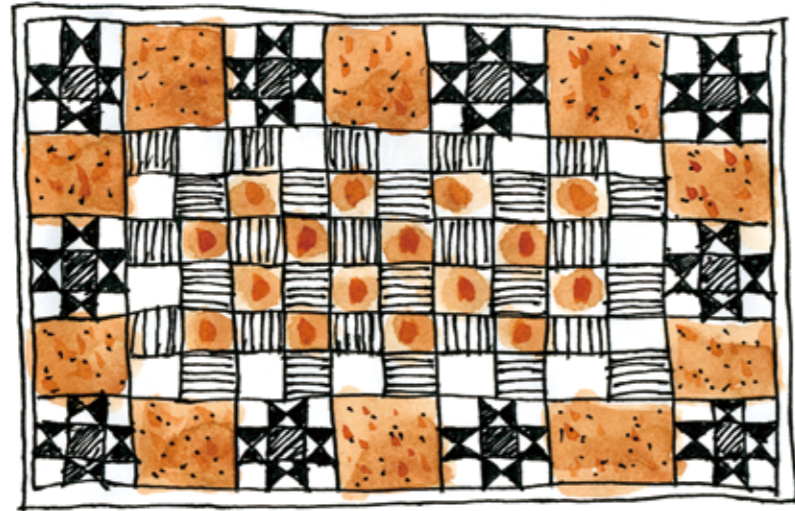
「すてきな教会ですねえ。」

「立派な会堂ができて。本当に神さまは素晴らしいですね！」

大勢の人が新しい会堂ができたことを喜びました。

その中に立って、ミリカン先生は祈りに応えてくださり、どんな時でも助けてくださる神さまに心から感謝しました。





ミリカン先生は、教会のどんな集会にもだれよりも早く出席しました。集会が終わると、来てくれた人たちに「よくいらっしやいました」と、いつも声をかけていました。

ある日、キャンプから帰ってきた二人の青年が、疲れて寝ているのを見て、自分がアメリカから持ってきたパッチワークの毛布をそっとかけてあげたこともありました。そんなやさしいお母さんのような先生でした。

お花の好きな先生は、教会の庭にバラをたくさん植えて、ベンチを置いていました。「今日は若いカップルが、ベンチで長いことお話していましたよ」と、先生は楽しそうによく話しておられました。この庭を先生は『祈りの園』と呼んでいました。この祈りの園で、青年やこれから結婚する人たちや、神さまのために働いている人たちのために、そして日本のためにお祈りをしていたのです。





野田 秀先生

ミリカン先生は、イエスさまを伝えることに本当に熱心でした。神学生たちを指導して、武蔵境や府中で集会や伝道会を開いていました。

そして、小金井教会ができてまもなくの夏、青年たちが、桜ヶ丘の大栗橋のたもとで、伝道会の準備をしていました。するとその夜、なんとということでしょう、台風が来たのです。風がごうごうと吹いてきました。「たいへんだ！ 伝道会のテントが飛ばされてしまう！」留守番をしていた二人の青年は、一晩中雨にぬれながら風と戦って、テントが飛ばされないようにおさえていました。次の日、神さまは青空をくださったのです。

それから5年目に、農村だった多摩村に2番目のフリー・メソジスト桜ヶ丘教会が誕生しました。野田 秀先生がその教会の牧師になりました。





ある日のこと、ミリカン先生は電車でとなりにすわった中学生に話しかけました。
 「あなたは、心の罪を知っていますか？」いきなり外国人にこんなことを聞かれた
 中学生はびっくりして、やっと「知らない・・・」とひとこと答えただけでした。
 この中学生が高校生になったとき、近所でキリスト教の集会が開かれました。
 彼がそのビラを見て桜ヶ丘教会に行ってみると、あの電車で話しかけてきた外国人が
 近くにすわっていたのです。高校生はイエスさまの救いを信じて、クリスチャンに
 なりました。その青年が野尻 孝篤先生です。
 ミリカン先生はいつでも、どんな時でも、イエスさまのことを多くの人に伝えた
 のです。

1965年、ミリカン先生は神さまに与えられた日本での仕事を終えて、休養のためアメリカに
 帰りました。そして、1967年3月3日、エバ・B・ミリカン先生は79歳で神さまのもとへ
 帰ったのでした。多くの人の心にイエスさまの愛というすばらしい種を蒔いて、イエスさまと
 ともに歩んだ生涯でした。

ブラジル
宣教
1999

台湾宣教
1962

タイ宣教
1979
2004

ブラジル
宣教
1995

神戸宣教
1911

バイブル
クラス
1950

東京荻窪
1951

小金井教会
1953

桜ヶ丘教会
1958

八王子教会
1973

守谷教会
1987

府中
武蔵境
仙台平

昭島教会
1969

青梅教会
1976

川越教会
1990

一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのみです。
 しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。

ヨハネの福音書 12：24

日野南平
教会
1979

南大沢
チャペル
2000



10年近く前、婦人会のある方からミリカン先生の絵本ができないか相談がありました。その時はなかなか動きませんでした。しかし生誕120年を超える時、イエス様を愛し日本を愛しつづけてくださったミリカン先生のビジョンを一人でも多くの人たちに知って頂きたい……。そんな思いからスタッフが与えられスタートしました。片田江幸一兄、倉田陽子姉、中山昭子姉、中村信子姉、矢花満兄の皆さんがそれぞれの賜物を用いて助けて下さいました。その他にアドバイザーとして芳賀正師、松浦純子姉など本当に多くの方々のご協力を頂きありがとうございました。資料として「一粒の麦」等を参考に致しました。これをダン兄をはじめアメリカにおられるお子さんやお孫さんたちと、多くの祈りの友に贈ります。

2008年4月 東京フリー・メソジスト小金井教会

矢花清一



発行

2008年5月25日

東京フリー・メソジスト小金井教会
 小金井市本町 5-8-7 TEL042-384-2764

印刷所

(株)近藤印刷

乱丁、落丁の場合はお取りかえいたします。

©2008 Tokyo Free Methodist KOGANEI Church